

やっと土地の登記が完了しました!

帯山第六町内自治会だより

夏季号
(第69号)

発行責任者
帯山第6町内
自治会長
緒方 建二



自治会長
緒方 建二

町内会の皆様には、平素から町内会活動に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、四月二十四日に第六町内自治会総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症予防のため隣保組長さんには書面表決を、総会出席は役員のみとさせていただきます。ご承認いただきまして、公民館土地につきましては、先日四月十九日に登記が完了し権利書をいただいております。一千三百六十八、八七平米のこの土地が晴れて帯山校区第六町内自治会が登記名義人となりましたことをご報告させていただきます。

五年前の熊本地震で公民館が被害を受け、耐震性について弱いと診断されて、避難所として機能させるには、大規模改修か建て替えが必要と判断し、令和二年度の総会において認可地縁団体の申請をしようとしたわけですが、耐震性もそうですが、この建物はそんなに時間的猶予はありません。また、建て替えか改修かについて、建築資金を初め課題はいろいろあります。まずは、自治会において、ある程度の方向性論を深め、ゆくゆくは建設期成会を立ち上げる必要があると考えます。また、アンケートなどで町内の皆様のご意見を傾聴することも重要なことです。ただいま今日から、一年かけてこれらのことについて協議していこうと考えています。皆様の協力と積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、この文章を書いている四月二十四日に熊本市から公民館・憩の家の休館の要請を受けました。まるで「いつまで続く泥濘ぞ・」です。昨年に続き、町内行事である「さくら祭り」も中止になりました。また、四月に再開した「えんがわサロン」も再び休止になり大変残念な思いです。そんな中でも、防犯パトロール、交通安全指導。また、長寿会のグラウンドゴルフ、婦人会による資源回収が休みなく活動されていることはうれしく限りです。今後もワクチン接種が国民の相当数が済むまでは、第五波、第六波が来るでしょうが、コロナ禍に負けずに感染予防に工夫しながら、みんなが知恵を出し合っていることができないか考えていきたいと思います。

自治会総会開催

四月二十四日(土)新型コロナウイルスの感染対策として承認されました。



会場の様子



司会 山本副会長



議長 河口副会長



緒方自治会長 事業方針説明

帯山第6町内自治会は、私たちの住む町内が「あんぜん、あんしん、たのしい地域」であるための活動です

本年度自治会役員

- 会長 緒方建二さん
- 副会長 河口正一さん
- 副会長 山本博美さん
- 会計 南久美子さん
- 監事 田辺和樹さん
- 監事 緒方正春さん
- 理事(体協、防災隊) 右田 亨さん
- 理事(長寿会長、広報、交通) 田上和親さん
- 理事(婦人会長) 田中年枝さん
- 理事(民生児童委員) 吉永みさおさん

- 理事(民生児童委員) 緒方和子さん
- 理事(民生児童委員) 横田洋子さん
- 理事(民生児童委員) 山本洋子さん
- 理事(民生児童委員) 松永一重さん
- 理事(町費) 上野敏昭さん
- 理事(ボランティア) 錦井房美さん
- 理事(ホームページ) 朝永美代子さん
- 理事(町費、交通、防犯) 平井乙三さん

- 理事(広報、自治会だより) 木村直人さん
- 理事(防災隊、ボランティア) 三森至加さん
- 広報 牧瀬勝彦さん
- 防犯 緒方賢二さん
- 広報 白石美幸さん
- <新任>
- 理事(防災隊、自治協書記) 橋元千波さん
- ボランティア 緒方美佐子さん
- 子ども会A会長 平井久美子さん
- 子ども会B会長 伊東香代さん

長寿会総会開催

新型コロナウイルス感染対策のため資料配布のみとしました。田上会長は継続です。

婦人会総会開催

新型コロナウイルス感染対策のため資料配布のみとしました。田中会長は継続です。

さくら祭り

今年も中止になりました。

えんがわサロン

4月20日は開催しました。

新1年生入学おめでとございます

小学校は幼稚園や保育園と違い、朝から帰るまで勉強する所です。今までと同じく遊ぼうと思っていた人はがっかりでしょうが、帯小は楽しいことがたくさんあります。みなさんの先輩方々にお話を頂きました。（受付順に掲載）

面白きかな 遊きし 帯小の面影

**帯小の楽しくも
副会長（帯小卒）
山本博美さん**

私が帯山小学校に入学したのは昭和三十四年四月で第二期生でした。クラスは四十五人程度で五十人、学年は二百二十人、学校全体では今の倍近い児童数だったと思います。新設校のため木造二階建ての真新しい校舎でした。木の香りがとても気持ち良かったです。小学校の思い出といっても六十年前のことではなかなかに思い出せませんが、昼休み時間にはみんなでドッジボールするので運動場があふれかえっていました。また何年生の時だったか学校からバスで長浜に貝堀に行ったりした思い出です。足を取らた時思い出して足を取らた時思い出して帰りのバスの座席にビールを敷いて座って帰った思い出、学校のプールには小中高校を通して体育の水泳の授業が一番嫌いだっただけを思い出します。プールには一回も入ったことがありません。

**帯小の優しい
笑顔の先生の思い出
副会長（帯小卒）
白石美幸さん**

名前が書ければよいとのことでした。教室でドキドキして待っている優しい笑顔の女先生でホッとしました。隣の席の子の胸に下がった名前を読める様になりました。今でもあの時の字を沢山覚えて嬉しくなりました。先生もあの時の先生の笑顔と隣りの子の顔はよく覚えていいます。長崎への修学旅行では原爆資料館を見学し、変形したビル、黒こげの街並みの写真等悲惨さが胸に焼きつけられました。その日の夜はすごい雷雨で恐くて皆、布団を被り眠れませんでした。高校卒業後、この地を離れ、三十年後に戻って来た時は浦島太郎状態でした。畑の中にあつた帯小は見渡す限りの家、家、家の中です。発展した校区の安全、住み良い地域であること祈っています。

**帯小の先生との
スキップの思い出
南久美子さん**

四年生時担任の先生。三十代の男性教師で、優しくユーモアもあり、生活指導も兼任されていました。恰幅も良く、声も大きく、時には厳しい一面も。宿題を忘れたり、悪い事をすると、帰りの会後に集合。恒例の、先生と背中合わせになり、

上にあげた手を先生が持って前屈をする「背筋伸ばし」か、座って両腿の内側に先生が足を入れて両腕を引っ張る「股裂き」のどちらかが待っていました。私も宿題を忘れていたり、班の連帯責任で何度か受けた事がありました。でも、体罰ではなく、一種のスキップで、「背筋伸ばし」も「股裂き」もストレッチのような感じでした。小学校六年間で担任の先生が五回（全て男性教師）変わり、其々先生方との思い出があります。先生とのスキップは、先生の中の一つの懐かしい思い出です。

帯山小のミニ歴史

- 大正6年熊本県第二師範学校 附属小開校（現砂取小）
- 昭和29年託麻原小分離開校
- 昭和33年帯山小分離開校**
- 昭和39年尾ノ上小分離開校
- 昭和41年西原小分離開校
- 昭和54年帯山西小分離開校
- 尾ノ上小は月出小分離開校
- 月出小は山ノ内小と長嶺小を分離開校

帯山六町内のおともだち

帯小は楽しいネ



町子さん

六男さん

公式ホームページ「帯山6町内」 since2009（平成21年） 12年目

あとがき

空想科学小説等でパラレルワールドという考えがあります。現実と同時並行の別の時空世界のことです。平成13年にNHKのど自慢アルゼンチン大会がありました。出場者で日系人の顔つきはなんと明治時代の白黒写真に出てくる生真面目そうな人々そっくりです。戦前に移住した人や子孫です。先の大戦で日本は完敗し精神と顔つきが激変したと言われていますが、彼らは戦前からパラレルワールドに生き延びた原日本人でした。人生にタラレバは絶体無いのですが、彼らはそこに生存しているのです。

新任ご挨拶

理事（防災、自治協書記）

橋元千波さん

以前、子ども会会長をさせていただいた時、役員の皆様が「地域住民や子ども達の為に」と笑顔で活動される姿に頭が下がる思いでした。今回このような機会をいただき微力ながらではございますが御恩返しできればと思います。どうぞよろしくお願いたします。

ボランティア

緒方美佐子さん

帯山に住んで30年余り、婦人会に入会するまでは知人も少なく溶けこめない生活でした。最近では近所の方々にも親しく声をかけて

頂き町内会の一員になれた心境です。今回ボランティアをお受けし、私に務まるか不安ですが周りの方々に教わりながら頑張りたいと思っています。

子ども会A会長

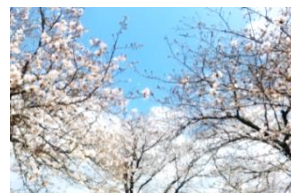
平井久美子さん

新型コロナウイルスの勢いが止まる事なく、新学期がスタートしました。昨年を振り返り、当たり前の日常が如何に尊い事であったかを実感させられました。制限された状況の中でも、工夫して少しでも笑みのある日々が過ごせたらと思います。今年1年間、宜しくお願い致します。

子ども会B会長

伊東香代さん

子ども会の活動を引き継ぎさせていただく事になりました。初めての事で御迷惑をかけない様頑張ります。新型コロナで自粛中ではありますが、皆様と一つでも思い出が残る活動ができたらいいなと思います。地域の皆様の御指導、御協力の程、宜しくお願い致します。



今年もブルースカイに満開の桜